

## Y07a IAU 教育のための天文学推進室 (OAE) 日本窓口 (NAEC) チームの立ち上げ

富田晃彦 (和歌山大学), 鴈野重之 (九州産業大学), 松本直記 (慶應義塾高等学校), 前田昌志 (三重大学教育学部附属小学校), 縣秀彦 (国立天文台)

国際天文学連合 (IAU) は戦略計画 2010-2020、2020-2030 を基礎として 4 つの天文学推進室を立ち上げてきた。それぞれ、社会発展のため (OAD; Office of Astronomy for Development; 南アフリカ・ケープタウンに本部)、若手支援のため (OYA; Office for Young Astronomers; ノルウェー・オスロに本部)、アウトリーチのため (OAO; Office for Astronomy Outreach; 国立天文台三鷹内に 2012 年に設置の国際普及室、室長: 縣秀彦)、そして教育のため (OAE; Office of Astronomy for Education; ドイツ・ハイデルベルグに本部) である。

OAE は、設置された 2019 年に各国に窓口担当 NAEC; National Astronomy Education Coordinator のチーム設置を呼びかけた。IAU の日本側窓口である日本学術会議天文学・宇宙物理学/IAU 分科会からの助言等を受けながら、日本天文教育普及研究会、日本天文学会天文教育委員会と意見交換の末、2020 年 5 月に以下のように NAEC 日本チームを立ち上げた: 富田晃彦 (代表)<sup>1,2</sup>、鴈野重之<sup>1,2</sup>、松本直記<sup>2</sup>、前田昌志<sup>2</sup>; 1) 日本天文学会天文教育委員会委員、2) 日本天文教育普及研究会会員

NAEC は OAE と日本の天文教育をつなぐ世話の役が仕事であり、特に学校教育での天文教育について、国際連携を視野に入れた調査や資料収集を見込んでいる。拠点として日本天文教育普及研究会に WG を置いて始動し、日本天文学会と連携し、日本地学教育学会や学校教員の団体と連絡を取り、そして OAO と連携し、調査や資料収集を行う予定である。